

森林・土地利用に関するグラスゴー・リーダーズ宣言¹（仮訳）

我々、各国のリーダーは以下を確認した；

- ・世界が持続可能な開発目標を達成し、人為的な温室効果ガスの排出と吸収源による除去のバランスをとることを助け、気候変動に適応し、他の生態系サービスを維持するために、すべてのタイプの森林、生物多様性、持続可能な土地利用が果たす重要かつ相互に依存した役割を強調する。
- ・国連気候変動枠組条約及びパリ協定、生物多様性条約、砂漠化対処条約、持続可能な開発目標並びにその他の関連するイニシアチブに対する、我々の集団及び個人のそれぞれのコミットメントを再確認する。
- ・持続可能な土地利用並びに森林・その他の陸域生態系の保全、保護、持続可能な経営及び回復に対する、我々のそれぞれのコミットメントを再確認する。
- ・土地利用、気候、生物多様性及び持続可能な開発の目標を地球規模及び国レベルで達成するためには、持続可能な生産・消費、インフラ整備、貿易及び金融・投資という相互に関連した分野で変革をもたらす更なる行動並びに生活を森林に依存し森林管理の主要な役割を担う小農、先住民、地域コミュニティへの支援が必要であることを認識する。
- ・近年強力な進展が見られた分野及び今後行動を加速する機会を強調する。
- ・これらを踏まえ、我々は、持続可能な開発を実現し、包括的な農村変革を推進しつつ、2030年までに森林の消失と土地の劣化を食い止め、さらにその状況を好転させるために、共同で取り組むことにコミットする。

我々は、次の共通の努力を強化する；

1. 森林及びその他の陸域生態系を保全し、その回復を加速する。
2. 持続可能な開発や持続可能な産品生産・消費を促進し、各国の相互利益となり、森林減少や土地劣化を引き起こさない貿易・開発政策を国際的及び国内的に促進する。
3. コミュニティの強化、収益性の高い持続可能な農業の開発、森林の多面的価値の認識などを通じて、脆弱性を軽減し、回復力を高め、農村の生計を向上させる。同時に、適切な場合には、関連する国内法や国際法に則して、先住民及び地域コミュニティの権利を認識する。
4. 持続可能な農業にインセンティブを与え、食料保障を促進し、環境に役立つための農業の政策とプログラムを実施し、必要に応じて再設計する。
5. 国際的な資金コミットメントを再確認するとともに、持続可能な農業、持続可能な森林経営、森林の保全・回復及び先住民・地域コミュニティへの支援を可能にするために、官民の多種多様な資金源からの資金と投資について、その効率性やアクセスの改善を図りつつ、規模を大きく増加させる。
6. 回復力があり、森林、持続可能な土地利用、生物多様性及び気候の目標を前進させる経済への移行を加速する堅牢な政策とシステムを確実に実施しつつ、資金の流れを森林の消失や劣化を好転させる国際的な目標と整合的になるよう促進する。

¹ <https://ukcop26.org/glasgow-leaders-declaration-on-forests-and-land-use/>

我々は、すべてのリーダーが力を合わせて、持続可能な土地利用に移行することを強く求める。これは、気候変動の影響に対する脆弱性を低減させるとともに、我々が全体として1.5°C目標を手の届く範囲に収めるためには、努力の更なる加速が必要であると科学が明らかにしていることに留意した上で、地球の平均気温上昇を2°Cより十分に下回るように抑え、1.5°Cに抑えるための努力を追求することを含め、パリ協定の目標を達成するために不可欠である。我々は共に取り組むことにより、気候変動との戦い、回復力のある包括的な成長の実現及び森林損失・土地劣化の阻止・回復を成功させることができる。

(参考)

森林・土地利用に関するグラスゴー・リーダーズ宣言を承認した国リスト²
(2021年11月12日時点)

1. アルバニア
2. アンドラ
3. アンゴラ
4. アルゼンチン
5. アルメニア
6. オーストラリア
7. オーストリア
8. アゼルバイジャン
9. バングラデシュ
10. ベラルーシ
11. ベルギー
12. ベリーズ
13. ブータン
14. ボスニア・ヘルツェゴビナ
15. ボツワナ
16. ブラジル
17. ブルネイ・ダルサラーム国
18. ブルガリア
19. ブルキナファソ
20. カメルーン
21. カナダ
22. 中央アフリカ共和国
23. チャド
24. チリ
25. 中国
26. コロンビア
27. コスタリカ
28. コートジボワール
29. クロアチア
30. キューバ
31. キプロス
32. チェコ
33. デンマーク

² 最新の参加国は以下リンクに掲載。

<https://www.gov.uk/government/publications/cop26-world-leaders-summit-on-action-on-forests-and-land-use-2-november-2021/world-leaders-summit-on-action-on-forests-and-land-use>

34. ドミニカ共和国
35. コンゴ民主共和国
36. エクアドル
37. エルサルバドル
38. 赤道ギニア
39. エストニア
40. エスワティニ
41. (欧州連合を代表して) 欧州委員会
42. フィジー
43. フィンランド
44. フランス
45. ガボン
46. ジョージア
47. ドイツ
48. ガーナ
49. ギリシャ
50. グレナダ
51. グアテマラ
52. ギニアビサウ
53. ガイアナ
54. ハイチ
55. 教皇聖座 (Holy See)
56. ホンジュラス
57. ハンガリー
58. アイスランド
59. インドネシア
60. アイルランド
61. イスラエル
62. イタリア
63. ジャマイカ
64. 日本
65. カザフスタン
66. ケニア
67. キルギスタン
68. ラトビア
69. レバノン
70. リベリア
71. リヒテンシュタイン
72. リトアニア
73. ルクセンブルク
74. マダガスカル

75. マラウイ
76. マレーシア
77. マリ
78. マルタ
79. モーリシャス
80. メキシコ
81. モルドバ
82. モナコ
83. モンゴル
84. モンテネグロ
85. モロッコ
86. モザンビーク
87. ネパール
88. オランダ
89. ニュージーランド
90. ニカラグア
91. ニジェール
92. ナイジェリア
93. 北マケドニア
94. ノルウェー
95. パキスタン
96. パナマ
97. パプアニューギニア
98. パラグアイ
99. ペルー
100. フィリピン
101. ポーランド
102. ポルトガル
103. コンゴ共和国
104. ルーマニア
105. ロシア
106. ルワンダ
107. セントルシア
108. セントビンセント及びグレナディーン諸島
109. サモア
110. サンマリノ
111. サントメ・プリンシペ
112. セネガル
113. セルビア
114. セイシェル
115. シエラレオネ

116. シンガポール
117. スロバキア
118. スロベニア
119. ソマリア
120. 韓国
121. スペイン
122. スリランカ
123. スリナム
124. スウェーデン
125. スイス
126. シリア
127. タンザニア
128. トーゴ
129. トンガ
130. トルコ
131. トルクメニスタン
132. ウガンダ
133. ウクライナ
134. アラブ首長国連邦
135. イギリス
136. アメリカ合衆国
137. ウルグアイ
138. ウズベキスタン
139. バヌアツ
140. ベトナム
141. ザンビア
142. ジンバブエ

以上。